

# 環境活動レポート

【 運用期間:2019年7月1日~2020年6月30日 】  
2019年度



発行:2020年 8月 1日

株式会社 ヤギシ

## 目 次

I. 組織の概要	・・・	P 3
II. 実施体制	・・・	P 5
III. 環境方針	・・・	P 6
IV. 環境目標	・・・	P 7
V. 環境活動計画	・・・	P 8
VI. 環境目標の実績	・・・	P 10
VII. 環境活動計画の取り組み結果とその評価 次年度の取り組み内容	・・・	P 12
VIII. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無	・・・	P 14
XI. 次年度環境目標	・・・	P 15
X. 代表者による総合評価と見直し結果	・・・	P 16

### 【その他添付資料】

- ・ 環境上の緊急対策
- ・ 環境コミュニケーション受付表
- ・ 外部コミュニケーション受付表

# I 組織の概要

## 1、事業者名及び代表者名

株式会社 ヤギシ  
代表取締役： 矢岸 泰男

## 2、所在地

本社 静岡県三島市新谷70-3

## 3、会社履歴

法人設立 1950年6月  
資本金 1000万円  
事業年度 当年7月～翌年6月

1950年 6月:設立 古物・金属商

1988年 9月:三島市一般廃棄物事業参入・新事業所設立・産業廃棄物収集・運搬及び中間処理参入

2008年 4月:電子マニフェスト導入

2015年 5月:エコアクション21導入

## 4、環境管理の責任者氏名、連絡先

環境管理責任者： 杉山 友昭

連絡先 TEL:055-972-2525  
FAX:055-972-2528  
E-mail:yagishi@air.ocn.ne.jp

## 5、事業活動

- ・一般廃棄物の収集・運搬
- ・産業廃棄物収集・運搬及び処分

種別	許可番号	許可年月日	有効年月日	許可の内容
三島市一般廃棄物収集運搬業	第26317	R2.4.1	R4.3.31	
清水町一般廃棄物収集運搬業	第4号	R2.4.1	R4.3.31	
静岡県産業廃棄物収集運搬業	第02201018773号	H29.1.20	R4.1.19	※1
静岡県特別管理産業廃棄物収集運搬業	第02251018773号	H28.7.2	R3.7.1	感染性廃棄物
静岡県産業廃棄物処分業(中間処理)	第02221018773号	R1.6.8	R6.6.7	金属くず・廃プラスチック

※1 廃プラ・金属くず・ガラス・コンクリート及び陶磁器・がれき類・燃え殻・汚泥・廃油・紙くず・木くず・ばいじん

## 6、事業の規模(事業年度:当年7月～翌年6月)

		単位	2016年	2017年	2018年	2019年
売上高		百万円	283	383	469	292
処理実績	一般収集・運搬	t	496	507	382.36	373.42
	産廃収集・運搬 (特管含む)	t	613	473	766.684	185.312
	中間処理	t	284	206	241.19	52.603
従業員数		人	14	15	16	16
延床面積		m <sup>2</sup>	460	460	460	460

### 処理実績【2019年度処理実績(4月～翌年3月)】

処理方法等	廃棄物等種類	処理量(t)	
収集運搬	一般廃棄物	373.42	
	産業廃棄物 (特別産業廃棄物を含む)	ガラスくず・コンクリートく	0.65
		金属くず	10.91
		木くず	59.05
		廃プラスチック類	54.82
	その他(特管含む)	59.882	
処分	中間処理	廃プラスチック類	39.306
		金属くず	13.297

7、認証・登録の対象範囲

全組織及び全事業活動

別記「実施体制図」参照

事業活動：一般廃棄物の収集運搬、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理業

対象事業所：本社

8、保有設備

パッカー車：2台

平ボディー車：2t車：2台 4t車：2台 8t車：3台 10t車：1台

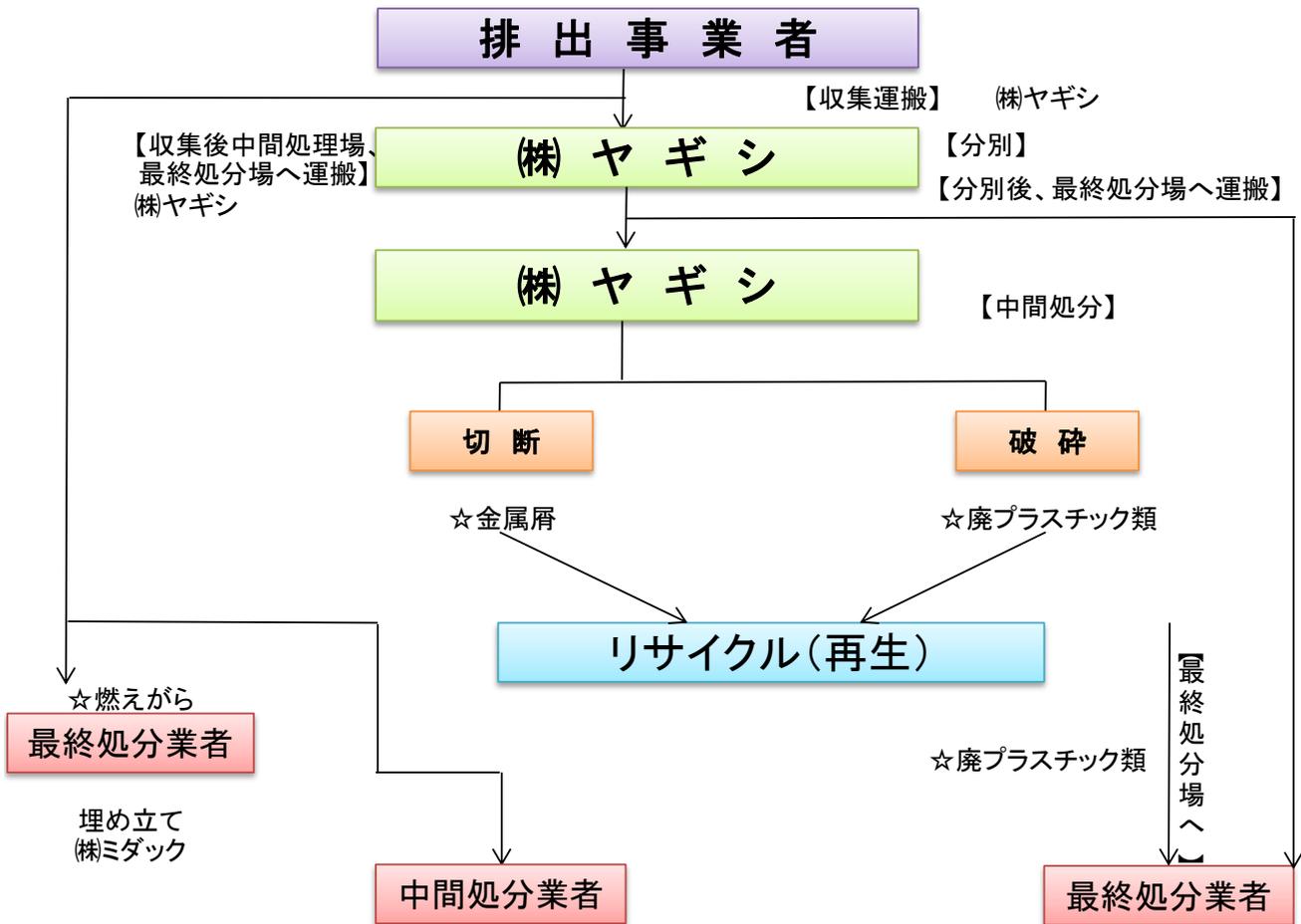
フォークリフト：3台 ユンボ：2台

9、施設等の状況(産業廃棄物処分業許可の内容)

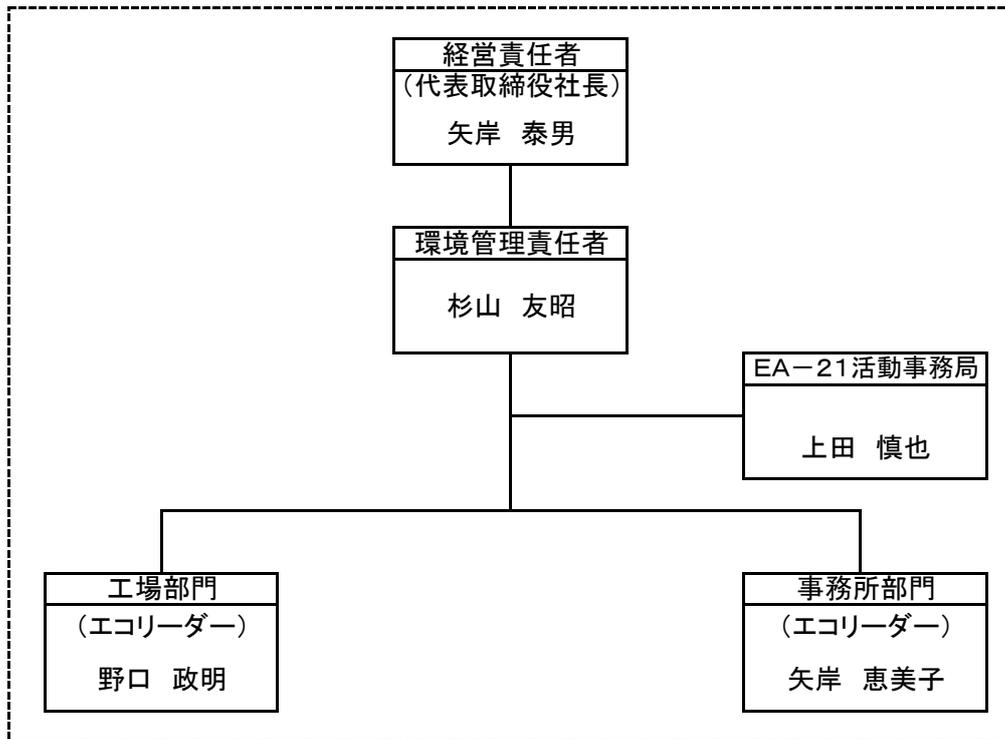
切断施設 金属屑 44.80t/日(8時間)

破碎施設 廃プラ 2.30t/日(8時間)

処理方式、処理工程図



## II 実施体制



### <環境管理組織における機能>

#### 経営責任者

- ①環境経営全般に対する責任と権限
- ②環境方針の作成と社員への周知
- ③全体の評価と見直し
- ④実施体制の構築

#### 環境管理責任者

- ①環境経営活動の推進
- ②環境目標及び環境計画の作成
- ③環境経営推進会議の実施
- ④経営者への進捗報告

#### EA-21活動事務局

- ①各部門のデータのまとめ
- ②活動計画の予実績管理
- ③環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④環境管理責任者補佐
- ⑤法規制最新版管理
- ⑥文書・記録の管理

#### 各部門

- ①環境計画の実施
- ②月別部門データの集計
- ③問題点の把握と是正の実施
- ④推進会議の出席
- ⑤従業員教育

## Ⅲ 環境方針

### 株式会社 ヤギシ 環境方針

#### [環境経営理念]

株式会社ヤギシは、自然豊かな富士西麓に位置し、美しい自然、さらには地球環境を守るために、地域社会に配慮した収集・運搬及び中間処分業

#### [基本方針]

当社は、環境理念に基づいた環境経営システムを構築し、環境負荷を軽減すると共に、環境に配慮した継続的な活動を展開いたします。

1. 全員で環境保全活動を展開し、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量の削減に努めます
  - 1) 電気、軽油、ガソリンの省エネルギー活動の推進
  - 2) 自社及び収集・運搬廃棄物のリサイクル向上に努めます
  - 3) 節水活動による水使用量の削減に努めます
2. 環境に配慮した物品の調達と地域社会への取組
  - 1) 事務用品や用度品のグリーン購入に努めます
  - 2) 廃棄物排出事業者、住民に対して分別排出の指導・支援に努めます。
3. 環境関連法規制等の遵守  
環境関連法規制及びその他の規制を遵守致します
4. 環境コミュニケーションの積極的实施  
社内及び社外に、環境方針・環境情報を公開します。

社内においては、全従業員に、この環境方針及び必要事項を周知し、全社員参画による取組を展開します。

制定日 2014年 10月1日  
株式会社 ヤギシ  
代表取締役社長 矢岸 泰男 印

## IV 環境目標

### 2017年度環境負荷の実績(基準年度)

項目		単位	2017年度 通年
二酸化炭素の削減		kg-CO <sub>2</sub>	193,231.760
内訳	購入電力の削減	kWh	55,375
	ガソリンの削減	L	7,028.91
	軽油の削減	L	56,583.67
	LPGの削減	kg	85.7
	灯油の削減	L	190
受託した産業 廃棄物 処理量	収集運搬量の向上	t	473
	中間処理量の向上	t	206
	再資源化量の向上	t	174
	再資源化率の向上	%	84
事業所一般廃棄物量		t	0.360
総排水量の削減		m <sup>3</sup>	590

### 短期・中期環境目標

購入電力二酸化炭素排出係数 東京電力(2015年度)の「0.5kg-CO<sub>2</sub>/kWh」

項目		単位	基準年度 (2017年度)	2019年度	2020年度	
二酸化炭素の削減		kg-CO <sub>2</sub>	193,232	-1%	-2%	
内訳	購入電力の削減	kWh	55,375	-1%	-2%	
	ガソリンの削減	L	7,029	-1%	-2%	
	軽油の削減	L	56,584	-1%	-2%	
	LPGの削減	kg	86	-1%	-2%	
	灯油の削減	L	190	-1%	-2%	
産業廃棄物処理量の向上		t	206.00	+1%	+2%	
産業廃棄物リサイクル率の向上		%	84	86%	87%	
事業所一般廃棄物量の削減		t	0.36	-1%	-2%	
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	590	-1%	-2%	
グリーン購入の推進				調達時はグリーン購入に配慮する		
排出事業者への分別指導		件	50	55	60	

\* グリーン購入の活動は定性目標とする。

\* 化学物質は、使用していません。

## V 環境活動計画

目的	区分	項目	責任者	活動項目
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	野口	①消灯の徹底(1回/週チェック)
				②効率照明機器導入(事務所LED化)
		空調	野口	①温度設定夏28℃ 冬20℃
				②フィルター定期清掃
				③使用していない部屋の空調停止
	設備	野口	①停止時メイン電源OFF	
	ガソリン・ 軽油	重機類 フォーク	杉山友	①エコドライブ
				②日常・定期点検の実施
				③省エネ車の導入
				④排ガス対策車の導入
乗用車 トラック		杉山友	①エコドライブ	
			②日常・定期点検の実施	
			③省エネ車の導入	
			④排ガス対応車の導入	
			⑤ドライブレコーダーの導入	
LPG	湯沸器	矢岸恵	①使用時間張り紙	

事業所一般廃棄物量の削減	事務所		矢岸恵	①コピー用紙の両面使用
				②封筒の再利用
				③集約化購買
				④3Rの実践
				⑤廃棄物の分別とリサイクル
産業廃棄物処理量の向上  産業廃棄物リサイクル率の向上	産業廃棄物 一般廃棄物		上田	①古紙、カン、ビン、ペットボトル等の分別化
				②分別ルートの新規開拓
				③新規顧客の開拓
水使用量の削減	上水		上田	①ストップガンの取り付け
				②油水分離槽管理・維持
グリーン購入の推進	事務用品		矢岸恵	①環境ラベル対応品の購入
				②何回も使える物購入
	用具・器具		矢岸恵	①環境ラベル登録品の購入
搬出事業者への 分別指導			上田	①取引先への教育

## VI 環境目標の実績

運用期間(7月～6月)実績

項目	単位	2017年基準	2019年目標	2019年実績	評価	
		7月～6月	7月～6月	7月～6月		
二酸化炭素の削減	kg-CO <sub>2</sub>	193232	191300	193619	×	
内訳	購入電力	kWh	55375	54821	56076	×
	ガソリン	L	7029	6959	6477.14	○
	軽油	L	56,584.00	56018	57,332.93	×
	LPG	kg	86.00	85.00	10.80	○
	灯油	L	190.00	188.00	20.00	○
産業廃棄物処理量	t	206	208	52.603	×	
産業廃棄物リサイクル率	%	84%	85%	57%	×	
事業所一般廃棄物量	t	0.36	0.36	0.36	○	
水使用量	m <sup>3</sup>	590	584	645	×	
グリーン購入の推進			配慮	再生紙購入	○	
排出事業者への分別指導		50.000	指導件数55社	指導件数55社	○	

\* 購入電力、軽油、産業廃棄物処理量、リサイクル率、水使用量等が目標未達成だった。

<原因分析・是正処理>

二酸化炭素の削減	原因分析	コロナの情勢下、非効率な回収方法や処分方法を行ったため。 顧客の移転等も含まれる。
	是正処置	各種見直しをするとともに、新規顧客の開拓を進める。
産業廃棄物リサイクル率 産業廃棄物処理量	原因分析	リサイクルしやすい廃棄物を搬出していた企業の統合により取引が無くなったため。
	是正処置	目標値の設定を見直す必要があるか検討する。
水使用量の削減	原因分析	油対策等の構内清掃、点検も兼ねた洗車、ガス切断作業中の消火水に多く使用したためと考えられる。
	是正処置	特例の為改善の必要性なし
購入電力の削減	原因分析	顧客の移転に伴い分別作業等が増え電気設備等の使用が例年より増加した。
	是正処置	特例の為改善の必要性なし
軽油の削減	原因分析	単純に顧客と扱い量が増えたためと考える
	是正処置	回収ルートの見直しはするが、目標値を見直す事も必要か検討する。
	原因分析	
	是正処置	
	原因分析	
	是正処置	

## Ⅶ 環境活動計画の取り組み結果とその評価 次年度の取り組み内容

目的	項目	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
			評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	照明	①消灯の徹底(1回/週チェックする)	○	徹底されている	継続実施
		②効率照明機器の導入(事務所LED化)	○	実施された	継続実施
	空調	①温度設定夏28℃ 冬20℃	○	表示、朝礼時説明	継続実施
		②フィルター定期清掃	○	3か月に1度実施	継続実施
		③使用していない部屋の空調停止	○	徹底されている	継続実施
		④遮光対策(夏場)	○		継続実施
	設備・他	①停止時メイン電源OFF	○	徹底されている	継続実施
	乗用車・トラック・他	①エコドライブ	○	エコドライブ講習	継続実施
		②日常・定期点検の実施	○	日常点検徹底	継続実施
		③省エネ車の導入	○	計画中	継続実施(購入時)
		④排ガス対策車の導入	○	計画作成	継続実施(購入時)
⑤ドライブレコーダーの導入		○	計画中	継続実施	
湯沸	①使用時間規制	○	使用時間張り紙	継続実施	

事業所一般廃棄物量の削減	事務所排出物	①コピー用紙の両面使用	○	裏紙使用	継続実施
		②封筒の再利用	○	実施された	継続実施
		③集約化購買	○	徹底されている	継続実施
		④3Rの実践	○	徹底されている	継続実施
		⑤廃棄物の分別とリサイクル	○	分別基準と実施	継続実施
産業廃棄物処理量の向上 産業廃棄物リサイクル率の向上	産業廃棄物	①古紙、カン、ビン、ペットボトル等の分別化	○	徹底されている	継続実施
		②分別ルートの新規開拓	○		継続実施
		③新規顧客の開拓	○	3社開拓	継続実施
水使用量の削減	上水	①節水表示	○	表示OK	継続実施
		②高圧洗浄機の設置に伴うルール作成	○	周知の徹底	継続実施
		②油水分離槽の管理・維持	○	管理・清掃	継続実施
グリーン購入の推進	事務用品	①環境ラベル対応品の購入	○	実態調査(のり等)	継続実施
		②何回も使える物購入	○	ボールペン・他	継続実施
	備品	①環境ラベル登録品の購入	○	コピー用紙	継続実施
排出事業者への分別指導		①取引先への教育	○	各社に対して分別排出依頼	継続実施

## Ⅷ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無

### 1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

最新版法令確認日 2020年7月1日

確認者 矢岸 泰男

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物排出事業所との委託契約	契約(書)の締結	2020/7/1
	マニフェストの管理	B2票、C2票、D票、E票の返却	2020/7/1
	マニフェストの期間内返却	90日以内または180日以内	2020/7/1
	マニフェストの保管	0.36	2020/7/1
	投棄禁止	不法投棄を行わない	2020/7/1
	廃棄物の悪臭・飛散防止	車両荷台にシートを被せる等	2020/7/1
	保管場所への掲示	60cm×60cm 以上掲示	2020/7/1
	マニフェストの年間集計と知事への報告	6月30日までに提出	2020/7/1
許可と許可書の更新	5年間	2020/7/1	
静岡県産業廃棄物の適切な処理に関する条例	委託先の実地確認と記録の保存	現地確認記録の保管	2020/7/1
三島市一般廃棄物処理に関する条例	一般廃棄物の分別排出		2020/7/1
	許可と許可書の更新	2年間	2020/7/1
騒音・振動規制法	特定施設の届出		2020/7/1
	基準値の遵守		
道路交通法	交通法規の遵守		2020/7/1
	点検の実施		
家電リサイクル法	指定家電の収集	テレビ・冷蔵庫 他	2020/7/1
PCリサイクル法	OA機器の収集	パソコン・モニタ 他	2020/7/1
環境基本法	一般的な自主努力		2020/7/1
地球温暖化対策推進法	温室効果ガス抑制措置	自治体施策へ協力	2020/7/1
循環型社会形成推進基本法	3Rへの努力	廃棄物等の内、有用な物の循環的な利用を促進	2020/7/1
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	2020/7/1
浄化槽法	浄化槽使用開始届け	現事業所移転時	2020/7/1
	保守点検の実施	4ヶ月に1度	
	法定検査の実施	1年に実施	
消防法	指定可燃物の届出	紙屑、プラスチック類	2020/7/1
フロン排出抑制法	フロンガス漏洩防止	定期自主管理点検	2020/7/1

### 2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

## Ⅸ 次年度環境目標

### 2017年度環境負荷の実績（基準年度）

項目		単位	2017年度 通年
二酸化炭素の削減		kg-CO <sub>2</sub>	193,232
内訳	購入電力の削減	kWh	55,375
	ガソリンの削減	L	7,029.00
	軽油の削減	L	56,584.00
	LPGの削減	kg	86
	灯油の削減	L	190
受託した産業 廃棄物 処理量	収集運搬量の向上	t	473
	中間処理量の向上	t	206
	再資源化量の向上	t	174
	再資源化率の向上	%	84
事業所一般廃棄物量の削減		t	0.360
総排水量の削減		m <sup>3</sup>	590

### 短期・中期環境目標

購入電力二酸化炭素排出係数 東京電力(2015年度)の「0.5kg-CO<sub>2</sub>/kWh」

項目		単位	基準年度 (2017年度)	2020年度		
二酸化炭素の削減		kg-CO <sub>2</sub>	193,232	-2%		
内訳	購入電力の削減	kWh	55,375	-2%		
	ガソリンの削減	L	7,029	-2%		
	軽油の削減	L	56,584	-2%		
	LPGの削減	kg	86	-2%		
	灯油の削減	L	190	-2%		
産業廃棄物処理量の向上		t	206.00	+2%		
産業廃棄物リサイクル率の向上		%	84	87%		
事業所一般廃棄物量の削減		t	0.36	-2%		
水使用量の削減		m <sup>3</sup>	590	-2%		
グリーン購入の推進					調達時はグリーン購入に配慮する	
排出事業者への分別指導		件	50	60		

\* グリーン購入の活動は定性目標とする。

\* 化学物質は、使用していません。

## X 代表者による全体評価と見直し結果

項目		確認：(必要に応じて評価・コメント記載)
1・見直し関連情報	1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 記録・文書として作成しました。
	2 環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 数項目において達成できませんでした。
	3 環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載いたしました。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 特に問題ありませんでした。
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙にて報告するようにします
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙報告の通り
	8 その他( )	<input type="checkbox"/>

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>本年度はコロナ禍という凄まじい逆風の中で苦しい活動が終盤に続きました。</p> <p>全世界に広がったコロナ禍の影響により経済が停滞しかなりの業界に影響を与えました。弊社におきましても、スクラップ及び、産業廃棄物処理量の低下などを筆頭に多くの目標が未達成となっております。二酸化炭素削減、水使用量については収集活動ができない折の営業活動の強化、構内の清掃活動等により目標値を上回ったと推測します。また、産業廃棄物取扱量及びリサイクル率の目標に関しましても、取引先の減少などがあり大幅に目標を下回っておりますが、弊社の主要な項目でもある為、再度再度同じ目標に挑戦して参りたいと思います。達成した目標については継続し前進を進めるよう環境管理組責任者に指示しました。</p> <p style="text-align: center;">2020年7月31日</p> <p style="text-align: right;">株式会社 ヤギシ 代表取締役 <b>矢岸 泰男</b></p>		
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境方針	有・無	
	2 環境目標	有・無	未達成項目もコロナ渦の影響の為再度同じ目標で挑戦する。
	3 環境活動計画	有・無	
	4 環境に関する組織	有・無	
	5 その他のシステム要素	有・無	
	6 その他(外部への対応)	有・無	

# 環境上の緊急対策

〈緊急時対策〉

円滑に行うこと・可能な範囲で事前に想定、準備すること。また、定期的にその訓練を行う。  
更に、緊急事態の発生や、訓練の後、対応の評価と改善策を行う。

想定のパターン	想定される緊急事態	原因	対応策
パターン 1	金属置場からの発火	重機によるプレス発火	・置場の整理・整頓 ・消火器の設置
パターン 2	重機より作動油の漏えい	地震による破損	・吸着マットの設置 ・土嚢の設置 ・地震時の行動計画 確認

## 訓練記録

訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
コロナの為、 中止	カセットコンロ用ガスボンベによるの金属火災	重機によるプレス発火	・整理・整頓の確認 ・消火器の設置場所の確認
参加者			
※評価と改善策			
訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
コロナの為、 中止	作業中の大地震	大地震の影響を受けての緊急訓練	・緊急時の分担役の確認 ・災害ごとに避難行動を明確にする
参加者			
※評価と改善策			

# 環境コミュニケーション受付表

作成・管理担当:

NO.	情報 入手 日	情報 種類	通報者	通報方法	住所	内容	回答の 必要性	対応内容
					連絡先			
1	/	対策・苦情	無し	電話・メール ( )		苦情・要望に関して	必要・不要	対象期間内（2019年7月1日～2020年6月30日）に苦情・要望はありませんでした。
2	/	対策・苦情		電話・メール ( )			必要・不要	
3	/	対策・苦情		電話・メール ( )			必要・不要	
4	/	対策・苦情		電話・メール ( )			必要・不要	
5	/	対策・苦情		電話・メール ( )			必要・不要	

# 外部コミュニケーション受付表

作成・管理担当: 上田 慎也

NO.	情報 入手 日	発信者	情報内容
1	2020年 6月30日	三島地区環 境保全推進 協議会	コロナの為、2回とも中止
2			
3			
4			
5			